

新規学校卒業者の採用枠拡大の要請について

当所の業務運営につきましては、日頃より御理解・御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

鹿児島県では、平成27年3月新規学校卒業者の県内の就職内定率が平成以降、5番目の高い水準となるなど明るい兆しがありながら、一方では、今春の新規学校卒業者のうち、3月末時点で大学生137人、短大生24人、高校生39人が就職未内定となっており、引き続きハローワークで就職支援を行っているところです。

また、県外への優秀な生徒の人材流出が依然として続いており、雇用の受け皿が少ない本県では、県外企業からの求人依存に依ることをえられないという状況となっています。

すでに本格的な少子高齢化を迎えている中であって、将来の鹿児島を担っていくのは若者であり、その若者が夢と希望を抱いて働くことができる環境を整えていかなければ、地域の発展はありえません。

つきましては、貴職におかれましても、新規学校卒業者の採用計画の早期樹立及び早期の求人申込について、会員企業等の皆さまに対して御勧奨くださいますようお願い申し上げます。

平成27年6月

各団体の長 殿

鹿児島公共職業安定所長

